

ふながた



光生園
夏まつり



えんじゅ荘ふれあい夏まつり



徳洲苑ふれあいまつり

- も どうする農業!! どうなる農業!!
- 続・舟形×飯倉交流
- く まちづくり審議会
- まちのわだい
- じ 若鮎まつりのお知らせ
- シリーズ「地域のちから」

2006年
No.568

8

どうなる農業!!

どうする農業!!

シリーズ 「農地の荒廃」

今年1月に実施した農家アンケートを集計した結果、今後農業後継者が著しく減少し、多方面において影響が生じると推察されました。今回は農業者の減少による農地の荒廃というテーマでお送りします。

農地の持つ多くの働き

農地は農産物を生産する場所であると同時に、水を蓄えたり、洪水を防止したりと様々な機能を持っています。洪水を防ぐ働きを例にとって説明します。

一般的に雨は川に集められ海へと流れていきますが、街がコンクリートで固められると降雨すべてが一気に川に流れ込み、川が処理できなくなると洪水となってしまいます。一方、農地がある場合、降雨は一気に川に流れ込まずに農地に蓄えられ、洪水になりにくいと言われています。

これらの働きは農地が荒廃してしまうと働きが衰えてしまいます。土の表面が堅くなり、雨が染み込みにくくなることや、畦畔が崩れやすくなり雨を蓄える力が弱くなるためです。結果として、洪水や土砂災害という形で私たちに損害や危険を与えることにつながるのです。



農地・水・環境保全向上対策

中山間直接支払制度に加え、平成19年度から新しい制度「農地・水・環境保全向上対策」が始まります。

この制度は後継者の減少により農業者だけでは農地や農道、水路などを管理することが困難になると予想されるため、農家以外の方にも協力を得ながら農地などを守っていくという制度です。

具体的には町内会や婦人会、消防団など地域にある様々な団体と連携しながら、農地などの管理活動を行うことで交付金を受けることができます。

「農家じゃないし、関係ない」という方もいるかもしれませんが、農道は生活道として、また、水路は流雪溝や消防用水などとして非農家の方も必ず利用していることをぜひご理解下さい。



森林の働き

残念ながらそれでも耕作できない農地が必ず出てくるでしょう。そういった場所は林地化することで多くの働きを守ることができます。荒廃させることと、林地化することでは全く意味が違います。

例えば、広葉樹林。広葉樹は春に新芽を付け、冬に葉を落とします。その葉は、腐ったり、昆虫や微生物のエサとなったりすることで、腐葉土に変わります。そういったサイクルを何十年も重ねることにより土は厚い腐葉土に覆われ、耕作している農地と同じ働きができるようになります。



まとめ

農業後継者の減少により農業者だけでは農地等を管理することが難しくなります。地域の農地は地域で守っていくことが必要な時代になってきたようです。なぜなら、非農家も消費者として農業に携わっているからです。次回は食育というテーマでお送りします。

転作面積の拡大と農地の荒廃

日本人1人あたりの年間の米の消費量は昭和37年の約2俵(120kg)をピークに年々減り始め、平成17年には約1俵(60kg)とピーク時の約半分に減ってしまいました。これにより、米の需要と供給のバランスが崩れ、「米あまり」となり、生産調整を余儀なくされているのです。

転作面積も米の消費量の減少に伴い徐々に多くなり、近年の転作率は約30%。転作面積の拡大も農地の荒廃面積を増加させている一つの要因となっています。



最初の被害は中山間地

農業後継者の不足により、これまで耕作されていた農地に手が回らなくなり、結果的に荒廃が進むことが予想されます。まずその影響を受けるのが中山間地です。

中山間地とは山のふもとなどに広がる傾斜地を指し、農業では棚田や段々畑などをいいます。中山間地の農地は平野部と違い、1区画の面積を大きくできないため効率が悪く、また、排水が悪いなどの欠点が多く、最初に荒廃が進むと予想されています。



中山間直接支払制度とは

平成12年度に「中山間地域等直接支払交付金制度」が始まり、本格的な農地の保全制度が始まりました。この制度は中山間地にある農地の荒廃を防ぐ目的で作られたもので、農地がきちんと耕作されている場合に交付金が交付されます。一昨年この制度の成果調査が行われ、農地の荒廃防止にはっきりとした効果があったと証明されました。

尚、平成17年度に交付された交付金額は、53,844,870円で国が1/2、県が1/4、町が1/4を負担しています。



飯倉小(港区)に続き、町立4小学校間の児童交流がなくなったことを受け、昨年から始まった富長小・堀内小「夏のアウトドア体験塾」が8月1日から1泊2日で行われました。

アイスクリーム作りや川遊び、手倉森湿原までのトレッキングなど、夏のアウトドアを体験。

また、食事や用具の準備から片付けまで、ほとんど自分たちで行ったことは、充実感と自信へつながり、子供たちを一回り大きく見せてくれました。

この交流により、さらなる児童の健全育成と地域の活性化につながることを期待したいと思います。



富長小・堀内小体験塾



東京都港区東麻布は東京タワーの真下だよ



堀内地区の保護者がバーベキュー準備



川遊び! イエ～イ

自然田舎まるごと体験



8月5日、まちづくり課西南部班が事務局となり進めている「自然田舎まるごと体験」に新庄市東山子供会の70名が訪れ、牛の乳搾りやアイスクリーム作り、鮎のつかみ取りなどを体験しました。

この日は30度を超える猛暑となりましたが、地域の方の協力による体験メニューを元気に楽しんでいました。

今後も地域の方と連携しながら修学旅行や団体旅行などを積極的に誘致し、交流人口の増加を目指していきます。



続・舟形×飯倉交流



昔話に興味津々



郷土料理を学ぼうよ



そば打ちできるかな

東京都港区立飯倉小学校の廃校により、30年間続いていた舟形町の小学校と飯倉小の児童交流が中止となり、3年。これまで続いてきた地域とのつながりを大事にしたいと昨年舟形町で「自然体験サマースクール」が行われていました。

今年訪れたのは、「東麻布街づくり協議会」の一行46名。小学生から80歳の高齢者まで幅広い年代の方が参加しました。

今年、食生活改善推進協議会や蕎麦舟会、ブナの実21などの方もスタッフとして参加していただいたおかげで体験メニューも趣向を凝らしたものができ、参加者みんなが楽しめる内容となりました。

2日目の川遊びでは、以前まで児童交流を行っていた堀内小の児童・保護者が駆けつけ、交流を深めました。

参加者からは、「少人数数学級が進められる中、飯倉小を廃校する必要性について未だに納得いかない部分もある。しかし、こういった形で交流を続けられることは素晴らしいことだ。」「都会では味わえない自然を満喫すること。また、地域の方や年代を越えた方と交流を図ることは最高の生涯学習だ」と感想が述べられていました。

まちづくり審議会

補助金・負担金の整理統合について諮問

まちづくり審議会とは

まちづくり審議会とは平成17年度に新設された組織で、公募6名、町長選考4名の10名で組織されています。主な活動は協働のまちづくりを進めるための情報の共有や行政参画などの方を、町長の諮問に基づいて調査・検討することです。

補助金・負担金の整理統合

7月31日、今年度、第3回目のまちづくり審議会が開催されました。この日、補助金・負担金の整理統合について広く検討していただくために、伊藤町長からまちづくり審議会（伊藤宏会長）に対して諮問されました。

この諮問は、平成18年3月に策定・公表された「ふながた改革推進プラン」に基づき行われたもので、現存する73本の補助金交付規程について検討を行い、町長に答申を行う予定です。

諮問の概要

- ・すべての補助金、負担金についてゼロベースからの見直しを図ります。
- ・運営費補助から事業費補助への転換を図り、終期の設定を行います。
- ・「補助金検討委員会」を立ち上げ総合的に検討します。
- ・補助団体等への意識の啓蒙を図っていきます。

用語説明

諮問……町長が意見を審議会に意見を求めたことをいいます。

答申……審議会が町長へ意見を申し述べることをいいます。

補助金……一般的には特定の事業、産業振興、地域振興などの事業で、それらの活動を育成、助長するために町が公益上必要があると認められた場合に対価なく支出される費目を言います。

負担金……法令上に定められて支出する負担金のほかに任意に各種団体を市町村が構成しているとき、その団体の必要経費に充てるため構成各市町村が取り決められた費用を支出するいわゆる法外負担金を指しています。

公共施設運営委員会

使用料条例の見直し並びに雪遊び広場条例の見直しについて諮問

公共施設の見直し

町には多くの公共施設（町が所有している施設）がありますが、中には利用状況が悪く、膨大な管理費を要している施設があります。また、使用料金や免除基準などが統一されておらず、利用者の混乱を招くこともありました。

そこで今年度、公共施設運営委員会（大場俊会長）を設立し、大幅な見直しを図ってきました。

町から委員会へ諮問

7月19日、第2回目の公共施設運営委員会が開催されました。午前中は、生涯学習センターなど各施設の見学を行い、午後から中央公民館で委員会を開催しました。会議に先立ち、伊藤町長が

ら「公共施設の使用料条例の見直し並びに雪遊び広場条例の見直しについて」検討を行うための諮問文書が大場会長に手渡されました。

この諮問は、「ふながた改革推進プラン」にもとづいて行われたものです。公共施設の使用料体系の見直しや、減免基準、雪遊び広場の利用状況と収入状況について検討を行いました。

委員会から町へ答申

生涯学習センター、中央公民館、猿羽根山体験実習館、B & G海洋センター、農村環境改善センター、町立学校開放事業について検討した結果、8月18日（金）に次のとおり答申されました。

施設使用料については減免基準を明確にすること。

冷暖房料、電気料、厨房使用料等の実際に使用した料金の使用者負担についてはやむを得ない。

猿羽根山雪遊び広場については、収入と支出の差があまりにも大きく、廃止についてはやむを得ない。

これを受け、町では条例改正や各種団体への周知などの対応について検討することになります。



シリーズその5

まちづくり課
東部班
西南部班

どんな仕事しているの？

証明書発行について

東部班（生涯学習センター）、西南部班（農村環境改善センター）は、役場の出張所の役割を担っています。証明書の発行や手続きなどが行えます。（但し、東部班では、印鑑登録及び印鑑証明書の発行がシステムの関係で出来ませんのでご了承下さい。）

地域づくり活動について

東部班・西南部班では、各町内会とコミュニケーションを図りながら、協働のまちづくりや地域活動を支援しています。

また、地域のボランティア団体などと連携し、地域の活性化・環境保全にも取り組んでいます。地域内で何かお困りことやご要望などありましたらお気軽にお越し下さい。

生涯学習活動について

東部班・西南部班では踊りや手芸、スポーツなどの生涯学習活動を支援しています。センターの利用や用具の貸出も行っていきます。

また、地域と行政が協力し、体験学習や地域探検、地域づくり講演会なども開催しています。

長沢子ども遊々塾について

長沢地区では様々な活動を通して子どもと地域との交流を図る「長沢子ども遊々塾」が年5回行われています。

活動内容は春の新緑ハイキングや夏の川遊びなど楽しいものばかり。

東部班では地域の方が行う体験メニューの企画や準備を支援しています。

自然田舎まるごと体験について

これまで、町内のボランティア団体などが中心となり、子どもを含む多くの方と体験学習を行っていました。

西南部班ではこれらの活動を集約し、ネットワークを作りました。これにより地域の自然や人を活用した「自然田舎まるごと体験」という体験学習型観光の受け入れを行っています。

今年度は既に約120名の方の受け入れを行っています。受け入れの結果、交流人口が増加し、地域の活性化が図られると期待されています。

県内外を問わず、グループ旅行から修学旅行までお申し込みいただけます。



1 - 10(幅)が大健闘

わだい

7月30日(日) 東山陸上競技場駐車場にて第28回山形県消防操法最上支部大会が開催され、最上8市町村の代表が競い合いました。

舟形町からは1-10(幅)が出場。阿部一志さん(3番員)が減点0の個人賞を受賞したほか、タイムが2位という結果で、総合5位入賞を果たしました。

これまで練習してこられた消防団員の皆さん、指導にあたった幹部の皆さん、そして当日会場に応援に駆け付けてくれた幅町内会の皆さん、本当にお疲れ様でした。

舟中生が鮎釣り体験

わだい

8月12日(土)舟形中2年生の鮎釣り体験が行われました。この日集まったのは生徒20名を含む36名。参加した生徒全員が鮎釣りは初体験とのことでしたが、小国川漁協の講師の指導を受けながら鮎釣りに夢中になっていました。

この鮎釣り体験は、郷土に住んでいながら郷土を知らない生徒が多くなっていると、町教育委員会が学校へ呼びかけ実施されたもので、今回が初めての企画。

参加した生徒からは「釣りはするが、鮎釣りは初めて。とても楽しい」と感想が述べられていました。



伊藤源土さんに感謝状

わだい

8月9日(水)の小学6年生が川で溺れた水難事故の際、見事救助した伊藤源土さん(野)に新庄警察署より感謝状が贈られ、8月17日(木)伝達式が行われました。

伊藤さんは「10数年前に学んだ心肺蘇生術を思い出しながら冷静に対応した。現場は3m以上の淵だが水が澄んでいたのが底まで見えた。助かって本当に良かった。」と語っていました。

新庄警察署長からは「講習で学んでも有事の際には慌ててしまうもの。適切な対応が児童を救った。」と感謝の言葉が述べられていました。



おめでとう！成人式

わだい

8月14日(月)成人式が中央公民館において行われました。新成人103名を代表して高橋浩太さんと富樫優さんが「人生における成人としての自覚を持ち安全な社会の実現のため努力します」と誓いの言葉を述べました。

記念講演では、YBCラジオのパーソナリティー、ドンキー佐藤氏から「人生について」と題しご講演いただきました。



日本の心「茶道」を体験

わだい

7月28日(金)、外国から来た方を対象に茶道教室が行われました。これは毎週金曜日に開催されている日本語教室の一環として行われたもので、ほとんどの方が茶道に触れるのは初めて。茶道遠洲流伊藤宗栄先生、渡辺宗高先生より本格的なお作法を習い、夏らしく浴衣に身を包んだ参加者は渋い日本の味に舌鼓を打っていました。参加者からは「日本の文化は素晴らしい」などと感想が出ていました。



氏名...齊藤 昌幸
生年月日...S60.5.22
現在の職業は...自動車整備士
将来の夢は...立派な整備士になること
今何が欲しい...彼女!!
結婚について...25歳くらいにはしたい
町のいいところは...静かなところ
町に望むことは...堀内地区に賑やかなものが欲しい



町防犯協会に東北管区警察局及び東北防犯協会連絡協議会より表彰状が送られました。この表彰は町防犯協会のあいさつ運動や夜間パトロールなどの活動が評価されてのものです。



舟形中相撲部が県大会で団体・学年別・個人優勝の3冠を達成し全国大会へ。出場を前に個人・学年別優勝の奥山翔太さん(福寿野、写真右上)らが町長を訪ねました。



新庄養護学校教諭の義高互先生(舟形4)が今年度の学習ソフトウェアコンクールにて「学習ソフト情報研究センター賞」を受賞しました。作成されたソフトは最上管内の小・中学校に無料配布されました。

道路整備に一丸

7月から8月にかけて、町が主体の道路整備促進期成同盟会が相次いで行われ、道路網整備に一丸となつて取り組んでいくことを確認し合いました。道路網は地域社会の重要な社会資本であり、連携や交流を図るためにも整備は不可欠です。開催された同盟会及び要望活動等は以下のとおりです。



6月4日(日) 加藤紘一代議士による新庄次年子村山線の現地踏査を実施。
 7月14日(金) 国道13号尾花沢新庄道路整備促進期成同盟会総会が舟形町中央公民館で開催。
 7月14日(金) 主要地方道新庄次年子村山線道路改良促進期成同盟会総会が舟形町中央公民館で開催。
 7月20日(木) 第6回最上を拓く高規格道路建設促進合同大会が玉姫殿において500名の参加により開催。
 7月28日(金) 舟形大蔵戸沢線県道編入並びに整備促進同盟会総会が戸沢村ばんぼ館で開催。
 7月25日(火) 国道13号尾花沢新庄道路整備促進期成同盟会で東北地方整備局及び山形河川国道事務所に要望書を提出。
 7月27日(木) 国道13号尾花沢新庄道路整備促進期成同盟会で国土交通省・財務省・国会議員に要望書を提出。
 8月4日(金) 石巻新庄地域高規格道路建設促進期成同盟会総会が石巻市で開催。

国民健康保険の被保険者証が 9月1日より 1人1枚のカードになります。



旧カード



新カード

イベント内容

9日

吉川わこ



- ・ふながた若鮎まつりカラオケ大会(ゲスト:吉川わこ)
- ・町内各小学校発表
- ・町芸術文化協会発表会
- ・徳内ばやし(村山農高)
- ・お楽しみ抽選会
- ・子供鮎つかみどり大会
- ・その他イベント

10日

金沢明子



- ・町芸術文化協会発表会
- ・南部保育所・舟形中学校発表
- ・ワッショイパレード
- ・第21回ミス若鮎コンテスト
- ・金沢明子歌謡ショー
- ・猿羽根太鼓保存会
- ・お楽しみ抽選会
- ・子供鮎つかみどり大会
- ・その他イベント

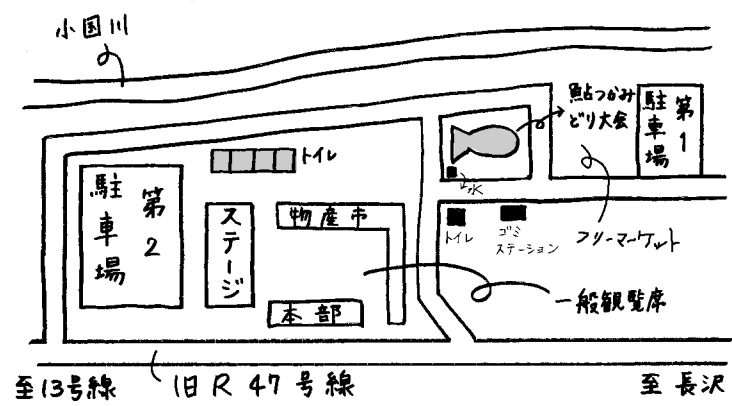


若鮎まつりを支えるボランティアスタッフのユニホームです。まつり両日に会場内で受付・イベント係などで活躍します。その後もよりよい若鮎まつりのために企画・立案にも携わります。皆さんも是非仲間になってみませんか？

青のポロシャツが目印だよ！



若鮎まつり会場図



ふれあい広場 VARIETY INFORMATION

あなたの声をお寄せ下さい
まちの話題、疑問、質問、提言・意見のほか、会員募集やリサイクル情報（譲りたい、譲ってほしい）、イラストなど何でも結構です。広報紙上でできるだけ紹介していきたいと思ひます。

まちづくり課 統括班
32-2111(内線39)

お知らせ

（株）キリウ山形にメキシコ人研修生がやってきます

若あゆ温泉はみんなの憩いの場です。マナーを守ってご利用下さい。
9月の若あゆ温泉の休館日は、9月13日(水) 27日(水)

（株）キリウは現在海外5カ国で生産工場を展開していますが、新たに平成19年1月にメキシコ工場が生産開始となります。それに向け、現在急ピッチで準備を進めているところですが、技術力としてはまだまだ未熟です。

そこで今回、メキシコ人研修生15名が8月27日から約2ヶ月間、高度な機械加工技術や設備管理などを学ぶべく、キリウ山形を訪れます。

キリウ山形は、舟形町の企業として地域と密着しながら国際化の一翼を担っています。

（株）キリウ山形 総務部
(32)2323

山形空港 フェスティバル

日時/9月16日(土)午前9時～午後2時
会場/山形空港
内容/滑走路を歩こう・ヘリコプター訓練見学・管制塔内見学・航空機見学
問い合わせ/山形空港事務所
0237(48)1313

第1回東日本チエンソー アート競技大会の開催

森林・林業並びに地域の活性化のため、東北初となる「第一回東日本チエンソーアート競技大会」を開催します。一般の方も楽しめる競技・体験等、地域の特産品の出店もありますので、ご家族でご来場下さい。

日時/9月10日(日) 午

新庄警察署からのお知らせ 過激派のアジト発見にご協力を

～過激派はあなたのそばに？～
空き家、空き室のはずが、夜間に明かりが漏れている家の中や室内から、金属音などの不自然な物音、強い酸の臭いがする
空き地や駐車場に見慣れない車両が駐車してある車のナンバープレートが2重に取り付けられているなど「おかしいな」と思ったらすぐにご連絡下さい。
新庄警察署 22-0110

舟形文芸ひろば

短歌

我が庭のうぜんかつらの赤い花思ひもかけず三年瀬で咲きぬ
伊藤よし子(舟形一)
杖半分天に遊ばず孫の登山初蝉や茹で麵たぎりをかます夕
石川玲子(埼玉)
招かざる客に晩げを気付かされ蚊や仕立てて厨に立ちぬ
石川玲子(埼玉)
災害のイラクに派遣四ヶ月任務果して無事孫帰る
加藤よう子(新庄)
木瓜の花の会
加藤よう子(新庄)
詣で来しあじさいの寺庭みずみずし毬花揺るきさし登る
布川英美子(横浜)
(鎌倉にて) 木瓜の花の会
星川和子(西堀)
食改の研修会場の窓の外鴨が並んで吾らを見る
星川和子(西堀)
遠き日に胡瓜かじりて遊びたる何はなくともたくまじかりき
木瓜の花の会
佐藤和子(舟形二)
蕨採り取らずに帰りに空しさの活けしあやめの咲きて癒さる
木瓜の花の会
佐藤景雄(沖の原)
杖をつき歩く遠住む友の文互いに老ひて偲びておりぬ
梅津トシ子(舟形三)
仙台に友と一緒に七夕を楽しみながら夜のふけるまで
四季句楽歩
裏庭のキャッチボールの音きけば戻りたいな少年の日に
四季句楽歩
セキレイの巣箱で育つ五つ子の健やかなるを願ふ窓辺で
石山藤一(光生園)
去年まで其処で咲いた山百合の今は何処の庭に咲くらん
渡部捷一(光生園)
四季句楽歩
【千風会「雲の峰」】
興 珠子(野)
「いつか…」待ちにし日射しくる汗まみれ髪を洗ひて峰雲に拜す
千風会
大場喜代子(長沢一)
仰ぐかな虹の山ひとつ雲峰の山ふたつ仲夏限りなし
千風会
高山明子(仙台市)
めぐり来ぬこの日この朝この時刻却火逆巻き原子雲燃ゆ
千風会
景山晃佑(仙台市)
雲の峰遠くしのばる原爆忌おもひぞつきぬ風のうら盆
千風会
畠山ひろみ(木友)
旅をゆく北から南へ雲の峰姿かへつつ尾根を越しゆく
千風会
大場秀子(長沢一)
幾重にも幾重も呼びあふ峰の雲未来への夢たかめて高し
千風会
小野光子(真木野)
風といふかそけきものに揺らされつつ出羽丘陵怒涛の雲海
千風会
沼澤千鶴子(鶴陽)(舟形四)

俳句

教え子と酒もまたよし梅雨の旅
伊藤良文(舟形四)
(同級会) 木瓜の花の会
ふた分けの山吹きぬける青嵐
星川政子(舟形三)
(蔵王回想) 木瓜の花の会
白絣着る子へ母の手をかせり
佐藤孝子(舟形二)
木瓜の花の会
かさなりて空を仰げる立葵
朝の会
大場小夜子(内山)
朝の会
朝の会
雨蛙三段跳びを試しをり
岸良子(長沢三)
朝の会
朝の会
語り女にすつかり吞まれ旅薄暮
柏木伸子(長沢三)
朝の会
朝の会
あじさいの大玉となり上る雨
井上順子(野)
朝の会
朝の会
セキレイの巣立ちにやさし愛の風
原田正昭(光生園)
山百合の香り満つるや園の庭
名垣宏史(光生園)
四季句楽歩
紫陽花の雨で輝やき増しにけり
笹原清(光生園)
四季句楽歩
紫陽花のぬれて佇む水辺かな
永沢幸男(光生園)
四季句楽歩
休日に子供と共に虫取りへ
柴田喜美男(光生園)
四季句楽歩
青春の汗がはじける甲子園
五十嵐ちえ子(光生園)
四季句楽歩
年休の親子海辺でスイカ割り
近藤明子(光生園)
風に揺れ賑わい溢るあやめ園
伊藤貴大(光生園)
四季句楽歩
弧を描き月下に集ふ白蜻蛉
近藤清(光生園)
無造作に素足なげ出し爪塗りぬ
沼沢功一(光生園)
四季句楽歩
万緑や千の租畳の眠りけり
橋信子(長沢三)
四季句楽歩
貼解禁竿ひしめて小国川
吉田明美(舟形三)
山寺や全山覆う梅雨じめり
井上美根子(西堀)
未来園の会

新刊書の紹介

(中央公民館図書室)



バカなおとなにならない脳
養老孟司(理論社)

「寝ないとバカになるって本当ですか?」「どうしたらあのバカなおとなにならないのですか?」など、子どもたちからの容赦のない質問の数々に、養老先生、怒りと笑いをもって答えます。



トリックスター「村上ファンド」
4444億円の闇
『週刊東洋経済』村上ファンド
特別取材班(東洋経済新報社)

錬「欽」術の秘密「村上ファンド」はどうやって儲けてきたのか?設立当初から「村上ファンド」を追ってきた『週刊東洋経済』特別取材班による深層レポート。「トリックスター」とは、決まりごとを守らず世界をかき回す者のことだ。

禁煙のすすめ
喫煙はあなたの健康をおびやかします。

前9時～午後4時30分
会場/遊学の森(金山町有屋地内)
問い合わせ/遊学の森「木もれび館」内事務局
(64)3305

最上川夢の桜街道写真展の開催
最上川フォーラム事務局
023(630)2284

自動車点検整備推進運動
9・10月は自動車点検整備推進運動の強化月間です。クルマに愛情・それは点検から。
クルマの保守点検はドライバーの責任です
国土交通省東北運輸局山形

期間/9月6日(水)～10日(日) 午前9時～午後4時30分
場所/文翔館
入場料/無料
問い合わせ/美しい山形・最上川フォーラム事務局
023(630)2284

初秋のプラネタリウム一般公開
日時/9月27日(水)～29日(金) 午後7時～午後7時40分
場所/最上広域教育研究センター
定員/43名(先着順)
申込み/9月22日(金)午前8時30分から電話にて受付開始
問い合わせ/最上広域教育研究センター
(22)1033

町税・公共料金は期限内納付にご理解を。

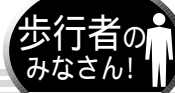
一 収納対策委員会を設置
町税や水道料、下水道料金などの公共料金の滞納者があります。町で町民相互の公平公正の観点から、4月に収納対策委員会を設置し、全庁的に連携しながら職員が滞納整理に当たることになりました。滞納者に対して8月から家庭訪問により催告にあたりますので、よろしくご協力下さるようお願いいたします。

9月のかもしかクラブ

- ・舟形保育所 14日(木)
- ・長沢保育所 20日(水)
- ・南部保育所 19日(火)

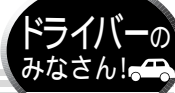
総務課 No.257

青いシグナル



がんばろう!

交通安全



人のふり見て、我がふり直せ

交通事故は他人事ではありません。事故に遭わないよう、日頃の行動を改めましょう。

彼を知り己を知れば、百戦してあやうからず

どんな事故が多く、何に注意すべきかを理解し、安全運転を確かなものにしましょう。



横断中も必ず安全確認。



明るい服装をし、夜光反射材を利用。



電動車イス利用者も歩行者です。



交差点では安全確認を徹底。



夕暮れ時は、早めのライト点灯。



車に乗ったら、必ずシートベルト。



こんにちは。準ミス若鮎の丹羽真由実です。毎日暑い日が続いていますが、みなさんお元気ですか？

さて、3ヶ月に1度書かせていただいていたミス若鮎通信も今回が最後です。担当月がくると毎回何を書こうか、写真はどれを使おうかあれこれ悩んでいました。少しでもみなさんに楽しんでもらえたらなと自分なりに頑張っていました。書いていたのですが、どうでしたか？

舟形町代表として出場したモッズヘアーショー、そして中国旅行記、はたまたサッカーワールドカップからWBCの話題など楽しく読んでいただけまし

たか？うん、とても気になります!!
 思えば舟形のみなさんに初めてお会いしたのは昨年の9月。ステージに登ってみなさんと初めてのご対面の時にはたかさんの方がステージ前にいてビックリしました！自己PRも緊張して、実は何を話したのかもあまり覚えていません(笑)。でも、司会の方をはじめ審査員の方もみなさん優しく、質疑応答など楽しく自然な感じで会話できたことを覚えています。舟形町の空気に私が合っていたのかな？

あれからもう1年。本当に早いものですね。信じられません！花束を持ちながらガウンを着て、王冠をかぶって写真を撮ったのはあれが生まれて初めてです。もうないでしょう(笑)。それに港区のお祭りやモッズヘアーショーに参加して町のPRをさせてもらいました。選ばれていなければ体験することのできないことばかりです。本当に素敵な経験をさせていただきました。ありがとうございます。みなさんと過ごした1年間、決して忘れません。また、お会いしましょう。

丹羽真由実(東京都)

すこやか情報コーナー

おげんきおげんき

今年度の健診も折り返し地点を通過しました。あなたの検査値の中の「尿酸値」は正常ですか？

今回のテーマは【高尿酸血症】です。「尿酸」は体内の新陳代謝の過程で生まれる老廃物です。尿酸が体内に過剰にたまる「高尿酸血症」の状態が長く続くと、ある日突然関節に激痛と赤い腫れが出現します。これが「痛風発作」です。約7割が足の親指のつけ根におこります。



「痛風」は、その名の通り「風が吹くだけで痛い」ことから命名されたと言われています。心筋梗塞、急性膵炎、そして痛風は痛い病気の代表と言われています。

「痛み」はどうして起こるの？

尿酸は、体内で「プリン体」と呼ばれる物質が分解されてできるもの。尿酸は、量が増えると血液に溶け込むことができなくなり、関節液に結晶となつてたまり炎症を起こします。



プリン体カット

「現代の生活習慣病としての痛風」

痛風予備軍は、成人男性の4人に1人！
 一昔前までは、ぜいたく病と言われ、一部の人のだけのものですが、今では特別なものでなくなっています。中高年に多くみられた痛風ですが、最近では20、30代の若年層にも発症しています。

「高尿酸血症」放っておくとどうなるの？

腎臓や血管に悪影響を及ぼし、腎不全による血液透析、心筋梗塞・脳梗塞などの血管障害を合併してしまうことも。「尿酸値」をしっかり管理することは、発作予防だけでなく、将来の合併症予防にむけて大変重要です。

痛風を予防するために

- 一、肥満を解消する。
- 二、野菜・海藻類を十分にとる。(カリウムを多く含む食品の摂取)
- 三、散歩など、うっすらと汗をかく程度の運動を。(激しい運動は、尿酸値を上げます。)
- 四、アルコールは、「控えめに」。
- 五、水分補給を充分に。(水がお茶で)
- 六、十分な睡眠と入浴で、精神的ストレスの緩和。
- 七、プリン体の多い食品は控えめに。(参照図1)



図1. プリン体含有量(1回量)のイメージ

「尿酸値」がやや高め程度の、症状のないごく初期の段階から予防対策につとめましょう。

7月2日~8月1日届出分

ご結婚おめでとう

福寿野 佐藤 俊
新庄市(菅) 寛子

舟形4 星川 龍一
フィルピン レベツチエカボキアン、リツチエル

長尾 伊藤 茂和
最上町(菅) 広美

お誕生おめでとう

舟形4 佐藤 要(拓忍)

長沢2 叶内 愛華(智子)

幅 伊藤 大空(貴志 大保)

戸籍の窓

おくやみ申し上げます(世帯主)

- 長尾 立石 富男 69(トキ子)
- 木友 三浦清之助 84(幸清)
- えんじや 齋藤 重代 81(本人)
- 富田1 平向 恒 68(本人)
- 長沢2 叶内 豊 91(富夫)
- 紫山 竹屋 初 76(広美)

掲載を希望しない方は、届け出の際にお申し出下さい。

人口と世帯

7/31 (現在)	男 : 3,264人 (-3)
	女 : 3,426人 (+4)
	計 : 6,690人 (+1)
世帯 : 1,904世帯 (-1)	

()は前月比

選挙人名簿登録者数(6/2現在)

男性	2,612人	計5,436人
女性	2,824人	



『洲崎町内会』

8月6・7日、洲崎町内会の荒神祭が開催されました。この祭のメイン、高さ4.5mにもなる大きな山車は洲崎町内会のお父さんたち「ぱぱくらぶ」と「親爺の会」が中心となって作成しているもので、今年で7年目になります。

山車づくりの最大の難所は山車の目玉、巨大武者絵を描くことです。全員が絵画などに不慣れで全くの初心者のため原画を手に悪戦苦闘しながら作業を行っているようです。山車作成に要する期間は約3週間。「夜間や土日返上の大仕事ですが、会員以外の若い人たちと一緒に苦労し作り上げることで年代を越えて町内会の絆が深まっていく」と語ってくれました。

若鮎まつりにお目見えすることでも有名な洲崎町内会の山車ですが、ここに至るまでには大きな危機がありました。約25年前、祭の主体であった青年団が団員5人という弱体化のため解散し、その後の祭や町内会活動が著しく減退したのです。それを救ったのが「ぱぱくらぶ」や「親爺の会」などのお父さんたちでした。現在ではおさいどや冬期間の光ページェントなどの洲崎町内会の多くの活動を支えています。

「どこの町内会も高齢化や少子化で町内会行事が衰退しつつあるが、それではますます地域の力が弱くなってしまふ。今こそ一致団結して町内会を盛り上げる必要があるのです」と語って下さいました。「ぱぱくらぶ」の活躍はこれからの町内会づくりの大本となっていくことでしょう。



昔、高校球児だった私から一言。「日大山形の選手よ、よくがんばった。オレはものすごく感動したぞ!!」

私のみならず、山形県民が一体となって応援した甲子園。日大山形のベスト8にみんな熱くなりました。来年は舟形出身の選手の活躍に期待です。

先月号のまちのわだいのコーナーで消防操法大会の順位が間違っていました。

- 3位 213 (内山)
 - 4位 713 (洲崎)
- 大変申し訳ありませんでした。
(ゆ)

Public Relations Funagata

広報ふながた

2006 AUG no.568

【編集・発行】舟形町役場まちづくり課
〒999-4601 最上郡舟形町舟形263
tel. 0233(32)2111 fax.0233(32)2117
メールアドレス kikakupr@town.funagata.yamagata.jp
http://www.town.funagata.yamagata.jp